

福祉用具に関する現場での「事例」共有シート

* その他（みんなで共有したい現場での悩みなど）

在宅の環境面への配慮が必要：マットレスの上に布団やポアシート等を敷いていて、身体が沈み込み、スライディングシートやボードが効果的に使えないことが多い。

福祉用具の適切な指導を行って欲しい

福祉用具利用が少ない（障害者 経済的な理由を含む）

腰痛：ベッドの高さ、部屋の間取り、制限があり上手く対策できない在宅が多いのが現状ではないか？

スライディングボード持ち運びが出来ない

こだわりある利用者 本人の希望を叶えるには人力での経験者が多いためノーリフトが普及しないのかもしれない。

車椅子や歩行器（押し車）の保管場所 エレベーターがない団地はもってあがれない

利用したほうが良いと思われる福祉用具も本人の受け入れが悪い時の対応はどうしたら良いのだろうか...難しい。

福祉用具を利用したいが単位数が足りない 経済面等の影響もある

体重が重いかたの移動や移乗方法

福祉用具もどんどん新しいものがでてくるので、最新の情報が欲しい

全身障害の方の移乗の仕方が知りたい

ビニール袋を利用した移動への感想：ベッド上での移動は仙骨・胸郭のポイントを支えることにより楽にできると感じた。

スライディングシート：金銭的負担の問題もありそう。使用を指導するスタッフの育成

が大切。技術指導スタッフに手当がでるシステムがあると良い。使用したい人の近くに用具を置いておくと面等でなくなる。ノーリフトにすることで患者さんの不安がなくなり緊張がなくなりそう。お互い楽になる。

福祉用具を購入するときに試したり、リハビリの専門に相談できるシステムがあれば、どんなにいいか…。レンタルでもこんなシステムがあると嬉しい。

ベッドから車椅子への移動が大変。布団の方は移動がかなり大変。

車へ患者さんを乗せるときの動かし方を教えてほしかった

福祉用具をあまり使えてない現状もある（ベッド・車椅子・シャワーチェア・ポータブルトイレなど）

Positive 福祉用具を活用することでよかった症例

タッチアップ：

立ち上がりにも効果有り

スライディングシート：

体重が重い人でも1人で負担かからず介助できた

骨折後にベッドからリクライニング車椅子への移乗で本人の疼痛なく移乗できた

亜脱臼がある人に（抱えられない人）使っていた

救急隊も使用している

スタッフの負担軽減 ご家族が1人でも苦痛無く移動出来る

レントゲンでストレッチャーからの移動に使用 どちらも楽であった

2人での使用は良いが1人で使うのは不安

エアクッション

褥瘡予防によい 座り心地がよい 長時間でも楽に座れる 硬さ調整が自分で出来る

移乗ボード

移乗が1人でできるようになった。

スロープ

外出促進の目標で導入

ポジショニングバー
立ち上がりで役立っている

手すり
転ぶ前に予防で導入し喜ばれた

歩行器
外出移動が1人でできるようになった。

車椅子
跳ね上げ式にすることで移乗が楽になった。

ポータブルトイレ
ウォシュレット付 皮膚トラブルに良い

エレベーターバス
患者も入浴している満足感が高い

Negative 福祉用具を導入したが上手く活用できてない症例

スライディングボード
車椅子が跳ね上げタイプではない
手間がかかる
使い方が難しいと使われないこともあった

電動ベッド
高齢者が高さを調整できない
リモコンが活用されていない

リフト
利用者側 リフトが上がった時の不安定感で怖い
ALS の患者さんに利用 シートを差し込むのが大変 つり上げたときの不安定感が怖い

スライディングシート

シートを敷き込むまでに時間がかかる
手入れが大変
継続して使えていない
場所が狭くて、有効に使えない
種類の違いによって滑りが全然違う
慣れてくると基本がおろそかに成り利用者中心でなくなっていた

浴槽 踏み台

お風呂に入れた後、取り出したいが取り出せなくなった。

グローブ

結局、使い方が分からず使っていない

エアマット

色々できすぎて使い切れてない(家族が上手く使えてない)
電気代がかかると思い電源を抜いていた
間違った設定のまま過ごしていた

杖

引きずっているだけで適切な利用は出来てない

ポータブルトイレ

奥まで座ると足が地面につかない

機械浴

座面に穴が空いていて洗えるようになっているが、上手く洗えないことが多い

用具は必要な場所・必要な所がないと、つい面倒で使わない事が多くなる